

基本情報技術者講座

検定試験 HP



全学部
対象

目標	基本情報技術者試験の午前試験免除 及び最終合格	講座申込 締切日	4月28日(水) ※定員10名に達し次第締め切ります。
講座期間	2021年5月17日(月)～試験実施月末日	開講 キャンパス	Web講座
講座回数	Web講座	受講料	10,000円 ※バウチャー制度利用:5,000円割引
講座担当	TAC		

講座内容

- 1 IT基礎マスターⅠ -コンピュータシステムの基礎- 2 IT基礎マスターⅡ -システム開発の基礎-
3 FEレベルアップ講座 4 FE午後対策講座 -アルゴリズム- 5 FE午後対策講座 -プログラミング-

※ テキスト代はWeb講座受講料に含まれています

【関連する正課授業】(2020年度内容) ※正課授業科目は変更される場合があります。

ICT特別演習Ⅰ～Ⅳ、ハードウェア論・情報科学演習、ソフトウェア論、情報管理概論、情報システム論、ネットワーク論、データベース実践、情報リテラシーⅠ・Ⅱ 等

試験情報

【受験資格】誰でも受験可能

【合格率】28.5%(2019年度) 【試験料】5,700円

【試験日】2020(令和2)年度より **CBT方式** ※に変更

※CBT方式…試験会場に設置されたコンピュータを使用して実施する試験
受験申込時に、試験日時・会場を選択します。

※2021年度後半は、10月頃～2022年1月頃での実施を予定
(情報処理推進機構 HP より)

【試験方法】

試験名	試験時間	出題数/解答数	出題形式
午前試験	150分	80問/80問	多肢選択式(四肢)
午後試験	150分	11問/5問	多肢選択式 (選択問題有)
免除試験	150分	同上	同上

《午前》テクノロジー系50問、マネジメント系10問、ストラテジ系20問

《午後》11問中5問を選択(解答必須問題あり)※右表参照

【合格基準】午前、午後共に6割以上

【出題内容】(過去参考)

- 《午前》1. テクノロジー系:基礎理論、アルゴリズムとプログラミング、システム構成要素、コンピュータ構成要素、ソフトウェア、ハードウェア、ヒューマンインタフェース、マルチメディア、データベース、ネットワーク、セキュリティ、システム開発技術、ソフトウェア開発管理技術
2. マネジメント系:プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム監査
3. ストラテジ系:企業活動、法務、経営戦略マネジメント、技術戦略マネジメント、ビジネスインダストリ、システム戦略、システム企画

《午後》下表を参照

問題番号	分野	選択方法		配点
		出題数	回答数	
問1	情報セキュリティ		解答必須	20点
問2～問4	ソフトウェア・ハードウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計	3問	2問	各15点
問5	プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム戦略、経営戦略、企業と法務	1問		
問6	データ構造とアルゴリズム		解答必須	25点
問7～問11	ソフトウェア開発(C言語、Java、Python、アセンブラ言語、表計算ソフトより選択)	5問	1問	25点
合計		11問	5問	100点

知ってコラム 基本情報処理技術者とは? ITパスポートとの違いは?

基本情報技術者試験は、IT系国家資格のうち「レベル2」に該当する国家資格です。

レベル1に位置付けられるITパスポート試験が「ITを利用する側」の資格なのに対し、

基本情報技術者試験は「IT技術を提供する側」の資格といえます。それゆえ、ITエンジニアの登竜門とも言われます。

基本情報技術者試験では、ITに関する基礎知識からプログラミングに関する内容まで、幅広い知識が問われます。この試験では、情報技術に関する知識を実践で活用できるかどうか問われます。試験勉強を通して全般的なIT力の向上が望めるので、IT関連の仕事を目指す方なら取得しておきたい資格の一つです。

